週報(1

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌						201	21年														2022年								
ウイルス	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月 ~2日	10月 ~9日	10月 ~16日	10月 ~23日	10月 ~30日	11月~6日	11月 ~13日	11月 ~20日
カンピロバクター	114	65	137	114	169	115	122	85	45	63	84	78	76	34	43	69	64	99	99	47	48	28	14	17	18	22	14	31 (32)	20
病原性大腸菌	39	25	52	61	55	64	63	45	42	102	62	44	29	41	37	62	88	90	30	53	40	13	4	10	11	6	9	18 (21)	14
腸管出血性大腸菌	1	0	0	0	1	2	3	2	0	3	2	0	0	0	0	0	1	1	10	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0
サルモネラ	6	5	3	1	5	8	10	23	9	25	1	4	4	3	7	5	5	3	16	12	12	1	1	3	2	1	1	0	3
黄色ブドウ球菌 MSSA	14	16	33	19	39	25	17	15	20	26	21	12	35	12	25	20	32	22	26	19	13	7	2	3	5	3	2	5 (6)	1
黄色ブドウ球菌 MRSA	10	10	15	25	31	13	14	19	10	18	8	18	19	10	9	19	28	9	17	18	15	7	0	4	2	3	5	6 (7)	2
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	1	က	4	4	0	4	5	3	3	3	3	0	0	0	1	3	4	1	5	0	1	1	1	1	1	0	0
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5	1	3	0	0	0	1	1	1	0	0
ノロウイルス	4	5	6	11	13	9	0	0	0	0	0	2	4	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

^{*()}は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

週報(2)

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報 令和4年第46週(11月14日~11月20日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	BH	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							ж:
二類	5	結核	5					5		
三 類	0	発生なし	0	:					v 3	2:
		つつが虫病	4		2	26 83 86 83		2		
四類	6	日本紅斑熱	1					1		ec:
		レジオネラ症	1					1		
		カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2	1			1		v 3	22
五類	11	後天性免疫不全症候群	2		e.	06 85 66 85		1		1
		梅毒	7					4	2	1
新型インフルエンサー 等感染症	18,171	新型コロナウイルス感染症	18,171	2,219	1,850	1,624	704	7,807	970	2,997

西部 … 大竹市,廿日市市,府中町,海田町,無野町、坂町、安芸裏田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町

西部東 … 竹原市, 東広島市, 大崎上島町

北 部 … 三次市, 庄原市

詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 https://www.pref.hiroshima.lg,jp/site/hodc/



週報③

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター 広島市感染症週報

令和4年第46週(11月14日~11月20日)

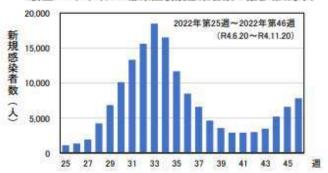
■コメント

1 新型コロナウイルス感染症

第46週に7,807件の報告があり、増加が続いていま す。入院者数も更に増加するおそれがあるため、広島 県は確保病床数を一般フェーズ4(517床)に引き上げ て対応することとしました。このまま感染が拡大すると、 通常医療を制限し、医療に大きな負荷がかかる事態 となるため、感染拡大を防ぐ必要があります。一人一 人が、マスク着用、手洗い、ゼロ密、換気など基本的 な感染予防対策を徹底することが大切です。

【参考】新型コロナウイルス感染症 まとめサイト(広島県) https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/

新型コロナウイルス感染症新提感染者数の推移(広島市)



2件の報告があり、今年の累計は5件となりました。例年、11~12月にかけて報告数が多くなっています。山や草む らに入るときは、長袖・長ズボン、帽子、手袋などを着用し、肌の露出を少なくしてダニ類の付着を防ぎましょう。

3 感染性胃腸炎

定点当たり3.82人の報告があり、増加傾向です。冬季はノロウイルスなどによる感染性胃腸炎が多くなります。手 洗いや便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	発生記号
フィルン	インフルエンザ	-	-	0.76		小	流行性耳下腺炎	1	0.05	0,11	
	咽頭結膜熱	3	0.14	0.33		児科	RSウイルス 感染症	1	0.05	0.33	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	15	0.68	1.74	V	眼	急性出血性結膜炎		171	35	
	感染性胃腸炎	84	3.82	4.26	\Diamond	科	流行性角結膜炎	2	0.25	0.40	
小	水痘	1	0.05	0.25			細菌性髄膜炎		9	3	
児科	手足口病	6	0.27	1.08			無菌性髄膜炎	=	31	0.03	
	伝染性紅斑	×	-	0.12		基幹	マイコブラズマ 肺炎	=	940	0,11	
	突発性発しん	5	0.23	0.34		100	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		9	-	
	ヘルパンギーナ	3	0.14	0.28			感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	(=)	-	



報告数が少数の場合などは、発生記号を 記載していません。

インフルエンザ定点数 (小児科定点を含む)	35
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注)過去5年間の同時期平均 (定点当たり)

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	5	108	40歳代·1人
4	つつが虫病	2	5	50歳代、90歳代·市外
4	日本紅斑熱	1	14	60歳代
4	レジオネラ症	1	29	70歳代
5	後天性免疫不全症候群	1	11	40歳代·感染者
5	梅毒	4	288	30歳代・4人